



名古屋東海ワイズメンズクラブ

会長主題 「一隅を照らす」

国際会長主題 Faith, Love, Action 「信念、愛、行動」

エドワード・オン (シンガポール)

アジア太平洋地域会長主題 Act now with faith and love! 「信念と愛を持って行動しよう！」

田上 正(熊本むさし)

西日本区理事主題 Let's enjoy the YYY life together with our friends all over the world!! 「世界中の仲間と YYY ライフを楽しみましょう!!」

中井信一 (奈良)

中部部長主題 Y's for Y&Y 「ワイズはYMCAとユースのために」

清水 淳(とやま)

名古屋東海クラブ標語 『限りなき熱情を奉仕に』

今月の聖句

友のために自分の命を捨てること、これ以上に大きな愛はない。

(ヨハネによる福音書 15 章 13 節)

強調月間 KICK-OFF・PR

◎ 7 月第 1 例会

【クラブ総会】

日時：7 月 12 日 (土) 16:00~18:00 頃

会場：「ともる」名駅太閤口店 ☎050-1807-8731

JR 名駅西口徒歩 1 分 ミタニビル 8 階

担当：山村喜久君・神谷正博君

開会宣言・点鐘：山村喜久現会長

開会祈祷・ワイズソング 東海ワイズ 5 つの信条

24-25 活動報告・決算報告

会長引継ぎ

25-26 活動計画・予算

閉会宣言・点鐘：神谷正博新会長

【親睦会】

日時：7 月 12 日 (土) 18:00 頃~

会費：5,000 円

◎ 7 月第 2 例会

日程：7 月 17 日 (木) 19:00~

会場：名古屋 YMCA

◎ 8 月第 1 例会 (納涼例会)

日程：8 月 7 日 (木) 19:00

会場：パルクミエール (メルパルク名古屋)

◎ 8 月第 2 例会

日程：8 月 21 日 (木) 19:00~

会場：名古屋 YMCA

◎ 第 29 回中部部会

日時：10 月 4 日 (土)

会場：自遊館 (富山市)

東海ワイズ五つの信条

- 一、自分を愛するように隣人を愛そう
- 二、青少年のために YMCA につくそう
- 三、世界的視野を持って国際親善を図ろう
- 四、義務を果たしてこそ 権利が生じることを悟ろう
- 五、会合には出席第一 社会には奉仕第一を旨としよう

【出席率】 6 月末一在籍者 16 名

(内広義会員 1 名)

出席者 12 名 (Make up 2 名)

出席率 80.0%

【特別ファンド】仮集計

ニコボックス 8,913 円

現在保有額 1,872,731 円

6 月第 1 例会報告

25年介護施設に関わって思う事

本日の講師はお仕事の関係で長く介護施設に関わってこられた河合俊光氏。河合氏が施設での経験や関わりのあった皆さんから学ばれたことを披露していただきました。

健康でよりよく生きるために必要な要素は①身体・食・精神②地球と回りの星と生物③三本足④ありがとう。そして仏・キリストに関する話に分けてお話されました。それぞれについて事柄を幅広く説明されましたが、事柄が多岐にわたり多くあり、ここでは書ききれませんので割愛させていただきますが、全体を貫いていたのは「宇宙の愛のエネルギー」を知ること、「宇宙とつながる」ことが大切という思いであったように受け止めました。



地球できた後、地球に衝突を繰り返したり、相互に衝突を繰り返した隕石等から生命の素になるアミノ酸が形成され、細胞が発生したとNHKの番組でも放送されていましたが、生命の元は確かに宇宙にあったことを思うと、講師のお話もうなずける点が数多くありました。(松本)

【参加者】浅野、太田、柴田、谷口、中江、橋爪、松本、八木、山田、鷲尾、野村メネット



6 月第 2 例会報告

1. 7 月第 1 例会の件

会場：「ともる」名駅太閤口店

日時：7 月 12 日（土）

16：00～総会、18：00～親睦会場

総会資料作成は松本君

2. 8 月例会について

第 1 例会：8 月 7 日（木）19 時より納涼例会とし、会場は昨年と同じパルクミエール（メルパルク名古屋）とする。会費はメンバー 1500 円、ゲスト 3500 円とする。

第 2 例会は 8 月 21 日（木）と変更なし。

3. 会員異動について

永瀬君より退会の申出について、承認し手続きを進める。

4. アジア太平洋地域大会にスタッフを参加させたいとの申し出がワイズ連絡会よりあり、補助の依頼があった。連絡会の会計を精査し、補助の必要があれば要請に応えることとした。

5. グランパスクラブより合同例会の希望があったので継続協議とする。

6. 中部部会は 10 月 4 日（富山）にて開催される。詳細は不明。

7. 根の上キャンプ場の終息にむけて、愛する会に種々問題が出てきているので、事実関係を明確にしてから課題に取り組んでもらうことを確認した。

【参加者】浅野、神谷、柴田、谷口、橋爪、松本、山田、山村、鷲尾

西日本区大会報告

第 28 回西日本区大会が 6 月 14 日（土）ANA クラウンプラザホテル神戸にて行われました。参加者は名簿によれば 616 名。我がクラブからは、山村会長、橋爪書記、鷲尾君、松本君、野村靖子メネットが参加しました。前日のゴルフコンペには山村君、神谷君が参加しました。

午前 10 時から代議員会・メネットアワーなどがもたれ、12 時 30 分バナーセレモニーが始ま

り、セレモニーに続き各種の報告や表彰が行われた後に、理事・役員の引継式が行われました。理事は鵜丹谷剛君（神戸）から中井信一君（奈良）へと引き継がれました。16時30分閉会点鐘。



親睦会は17時30分より県立高砂高校のジャズバンド部の見事な演奏により始まりました。その後はいつもの光景が繰り広げられ、久々の再会に旧交を温める姿が各所で見られました。私も彦根時代にリーダーをしていた頃に小学生だった子が近江八幡クラブの会長になっていて、ビックリの再会でした。20時閉会で別れを惜しみました。

（松本）



28回西日本区大会 メネットアワーに参加して

野村靖子

メネットアワープログラムはANAクラウンプラザホテル神戸ジャスミンの間で10時より始まりました。

- ・司会は坂本智メン（和歌山紀の川）
- ・開会点鐘とご挨拶はメネット委員会代表大野智恵メネット（神戸ポート）
- ・次に参加者全員でメネットソング「メネットの

ねがい」を斉唱しました。

- ・次は2024～2025年度の活動報告がメネット委員の吉本典子メン（熊本ジェーンズ）よりありました。その中で国際メネット事業への協力については西日本区22クラブから合計147,000円をウクライナ支援としてお捧げしました。そして、本日の講演会の講師紹介が大野智恵メネット代表よりありました。

正井禮子（まさいれいこ）様

認定NPO法人「女性と子ども支援センター
ウイメンズネットこうべ」代表理事
〈プロフィール〉

女性や子どもの支援活動を行っている社会起業家・活動家。神戸大学を卒業後、日本航空勤務を経て、1992年女性の人権を守り、男女平等社会の実現を目標に「ウイメンズネットこうべ」を設立。この30年近く被災者支援活動、電話相談、情報発信等を続ける。



講演会「住まいは人権」

＝ハウジングファストから始まる

女性の回復支援＝

正井さんの30年に及ぶ活動のお話の中で印象的だったのは、支援にはまず「住む所」「住まい」と強調されたことでした。これまでの支援は、支援金そして物品でした。そこが大きく異なる所です。

40代初めから活動を立ち上げて来られて、今70代半ばになり、ようやくそれぞれの所から認めら

れて、2024 年度神戸新聞社の「平和賞」、関西経済同友会・連合会の財界セミナー賞の「輝く女性賞」と二つも受賞されました。

困難な状況にある女性たちの支援に長年取り組んでこられ、その代表としての受賞だそうです。

そして「ウイメンズネットこうべ」を立ち上げて 30 年を記念して、女性らに提供する住まい「六甲ウイメンズハウス」が昨年 6 月にオープンしたそうです。「このハウスには 3 年間住めます。3 年経ったら次の方の支援にします。」「今後も継続的な支援をお願いします。一口千円、一万円等の賛助会員制度もあります。

御苦労が多くおありにだったでしょうに、そのようには見えない若々しいお話ぶりでした。

今回の出席者 70 名程の内、男性メン・女性メンバーが 1/3 を占めました。又質疑応答の折には男性メンから熱心な質問が相次いでいました。

講演会の終り頃、各テーブルに献金袋が回りしました。最後に大野メネットより本日の講演会感謝の言葉と共に正井禮子様に献金 6 万円弱が捧げられました。



閉会点鐘の後、森愛子メン（神戸）が食前感謝の祈りをされました。美味しいお弁当をいただきながら、同じテーブルの皆さんと親しく交流の時を持ちました。

偶然にも私の隣は DBC で交流のある奈良クラブの林夏代メネットでした。終わりがけに他のテーブルの北林、岩本メネットも合流して再会を喜

びました。そして来年の西日本区大会は「奈良ですから、どのようになるか楽しみにして下さい！」とのことでした。

六甲ウイメンズハウスが開設してから、早くも 1 年が経ちました。

この 1 年で、単身女性、留学生、母子世帯など、多様な背景を持つ方々、延べ 29 世帯がこの場所で新たな生活をスタートされました。

クリスマスにはサンタクロースが登場し、子どもたちが大喜び。ご支援者のご招待で湊川神社での落語会に参加し、「すごく楽しかった！」と話す子どもたちの笑顔が今も印象に残っています。

また、ボランティアの方々による食事会のほか、ヨガやカウンセリングの機会、パソコンの貸し出しなども行い、少しずつ安心できる日常が広がっています。

ある入居者の方が、「以前はとても孤独でした。でもここでは、広いキッズスペースで他の子どもたちと遊べたり、いつでも話を聞いてくれるスタッフさんがいることで、孤立感が減り、ようやく将来のことを考えられるようになりました」と話してくださった言葉が、私たちにとって何よりの励みです。

六甲ウイメンズハウスは、単なる“施設”ではなく、地域にひらかれた“普通の住まい”を目指しています。困難な状況にある女性や母子が、安心して暮らし、次の一歩を踏み出すことができるよう、これからも必要な支援を届けてまいります。

引き続き、皆さまの温かなご支援とご関心を、どうぞよろしく願っています。

2025.06.05

六甲ウイメンズハウス運営協議会

第12回名古屋YMCA大会

6月29日（日）13時30分よりルブラ王山にて第12回名古屋YMCA大会が開催されました。YMCA大会はYMCA会員の総会にあたるものです。特段の議決事項はありませんが1年間の報告を受ける機会、また会員相互の親睦と研修の機会として大切な会合です。

今年の第2部はMAP2030の4項目のひとつ

「Meaningful Work」を取り上げ「異世代・異業種の交流」を目指して年代別のスピーチやグループディスカッションがもたれました。また会員継続表彰では浅野君が70年、松本が50年の表彰をされました。



(松本)